

農地法第5条の規定による許可申請書

年 月 日

大阪府知事 様

譲受人（被設定人） ㊦（他 名）
 申請者
 譲渡人（設定人） ㊦（他 名）

下記のとおり転用のため農地（採草放牧地）の_____を_____したいので、農地法第5条第1項の規定により許可を申請します。

記

1. 当事者の氏名（名称）、職業及び住所

当事者の別	氏名（名称）	印	職業	住所	備考

2. 許可を受けようとする土地の所在等

土地の所在	地番	地目		面積（㎡）	利用状況	10a当たり 普通収穫 高	所有権以外の使用収益権 が設定されている場合		備考
		登記	現況				権利の種類	権利者の氏名	

3. 転用計画

(1) 転用の目的	用途	事由の詳細			
(2) 事業の操業期間または施設の利用期間		年 月 日から 年間			
(3) 転用の時期および転用の目的に係る事業または施設の概要					
工事計画	工期（着工： 年 月 日から 年 月 日まで）				
	名称	棟数	建築面積（㎡）	所要面積（㎡）	備考
土地造成					
建築物					
工作物					
計					

4. 権利を設定・移転しようとする契約の内容

権利の種類	権利の設定・移転の別	権利の設定・移転の時期	権利の存続期間	その他
	設定・移転			

5. 資金調達についての計画

--

6. 転用することによって生ずる付近の土地・作物・家畜等の被害防除施設の概要

--

7. その他参考となるべき事項

許可書は申請当事者全員の合意により（ TEL： - - ）が受領します。

（記載注意）

(1) 記1および記2については、空欄には以下余白と記載すること。また、この用紙に全部を記

載できない場合は、継続用紙に記載すること。

- (2) 法人の場合は、名称、代表者氏名、主たる業務の内容および主たる事務所の所在地を記載すること。
- (3) 記3の工事計画については、工事計画の期間が長期にわたるものである場合は、6箇月単位に区分した工事計画票を添付すること。